

みんなくフォーラム

生まれかわった

アフリカ展示

09夏



みんなく映画会 / みんなくワールドシネマ プレイベント 夏休み親子映画会「キリクと魔女」(アニメ映画)

- 日時 / 2009年8月3日(月)
13:30~15:15(13:00開場)
- 場所 / 国立民族学博物館 講堂(入場無料、申込不要)
- 解説 / 川口幸也(国立民族学博物館)

展示場クイズ

みんなQ アフリカ編

- 期間 / 2009年8月3日(月)~8月23日(日)(水曜休館)
- 場所 / 国立民族学博物館 常設展示場
(申込不要、常設展示入場料が必要です)

ギャラリートーク

アフリカの音の世界 親指ピアノとマリンバ

- 日時 / 2009年8月13日(木)
13:00~13:30、15:00~15:30
- 場所 / 国立民族学博物館
エントランスホール
(入場無料、申込不要)
- 話者 / 池谷和信(国立民族学博物館)
- 演奏 / ジョセフ・ンコシ(地球おはなし村) ほか



ギャラリートーク

コートジボワール人陶芸家が見た新しいアフリカ展示

- 日時 / 2009年8月14日(金) 14:00~15:00
- 場所 / 国立民族学博物館 常設展アフリカ展示場
(申込不要、常設展示入場料が必要です)
- 話者 / クアディオ・ンドゥリ・ポール(陶芸家)
川口幸也(国立民族学博物館)

ワークショップ

アフリカの太鼓をたたいてみよう!

- 日時 / 2009年8月22日(土) 13:00~14:00
(受付開始11:00)
- 場所 / 国立民族学博物館 エントランスホール
(入場無料、先着30名まで)
- 講師 / ユッサー・ニジャエ・ローズ

コンサート

アフリカン・パーカッション セネガル・サバールの響き

- 日時 / 2009年8月22日(土) 14:30~15:30
- 場所 / 国立民族学博物館 エントランスホール
(申込不要、入場無料)
- 演奏 / ユッサー・ニジャエ・ローズ・トリオ



ウィークエンド・サロン

研究者と話そう 新しいアフリカ展示ができるまで

- 日時 / 2009年8月23日(日) 14:30~15:30
- 場所 / 国立民族学博物館 常設展アフリカ展示場
(申込不要、常設展示入場料が必要です)
- 話者 / 吉田憲司(国立民族学博物館)

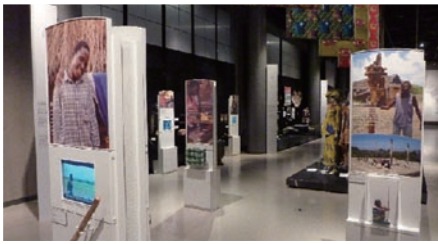


大学共同利用機関法人人間文化研究機構
国立民族学博物館

関西から

文化力
POWER OF CULTURE

このたび、みんなく(国立民族学博物館)のアフリカ展示があたらしく生まれかわりました。
この夏は、アフリカの造形と音、映像をお楽しみください。



あたらしいアフリカ展示の概要

人類誕生の地とされるアフリカは、常に外部世界と結びつきながら変化を重ねてきました。私たちが現在目にするアフリカの文化や言語の多様性は、そうした変化の結果にほかなりません。新しいアフリカの展示では、人びとの「歴史を掘り起こす」営みに目を向けるとともに、現在のアフリカに生きる人びとの生活のありさまを、「働く」「憩う」「装う」「祈る」という4つの側面に分けて紹介します。

アニメ映画「キルクと魔女」

- 1998年 ●フランス映画 ●71分 ●日本語吹き替え
- 監督/ミッシェル・オスロ ●音楽/ユッサー・ンドゥール
- 日本語版翻訳・演出/高畑勲
- 日本語声優/浅野温子 神木隆之介

魔女に呪いをかけられたアフリカの村を舞台に、母親の胎内から自力で生まれ出たキルクは、見るものすべてを吸収し、素朴で深い疑問に自ら立ち向かうことで、次々と難題を解決していく。子どもが本来持っているはずの無限の可能性に、勇気が奮い立つ快作。



コンサート/ユッサー・ニジャエ・ローズ・トリオ

リーダーのユッサー・ニジャエ・ローズは、西アフリカ、セネガル共和国の首都ダカール出身。セネガルの太鼓サバールやドゥンドゥン、ジャンベなどを奏するパーカッション&ダンサー。1998年以降、日本を活動の拠点とし、鼓童や坂田明など日本のアーティストとも共演した。

展示場クイズ/みんなQ

生まれかわったアフリカ展示についてのクイズです。何問正解できるかな?

プロフィール&メッセージ

川口幸也

(国立民族学博物館 文化資源研究センター准教授)
専門はアフリカの同時代美術と展示表象論。ギャラリートークでは、現代アフリカで大きな比重を占める都市に焦点を当て、人々の暮らしの一端をご紹介します。民博で、ライオンやキリン以外のアフリカにもふれていただきたいと思います。

クァディオ・ンドゥリ・ポール

陶芸家、国立民族学博物館外来研究員。
1975年、コートジボワール生まれ。アビジャンの国立美術学校で陶芸を学んだあと、2003年来日、2004年から2009年にかけて京都造形芸術大学大学院の修士課程および博士課程で日本の陶芸を研究した。

池谷和信

(国立民族学博物館 民族社会研究部教授)
専門は、アフリカ人類学。ギャラリートークでは、みんなくの常設展示場に流れる「親指ピアノ」のメロディーにちなんで、

この楽器のしくみや音の世界についてお話しします。アフリカの空気を伝えてくれる音色をとおして、もっともアフリカに近い空間を作り出したいと思えます。

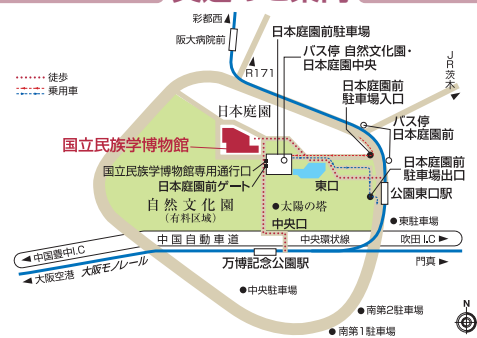
ジョセフ・ンコシ

南アフリカ共和国出身。南アフリカの伝統楽器マリンバ(木琴)を中心に、アフリカンドラムやダンスを織り交ぜ、オリジナル曲やアフリカの伝統音楽を演奏する。2001年以降、日本を活動の拠点とし、ソコ活動やワークショップに従事。

吉田憲司

(国立民族学博物館 文化資源研究センター教授)
専門はアフリカにおける造形と儀礼の人類学的研究、および博物館・美術館における文化の表象のあり方の研究。ギャラリートーク(みんなくウィークエンドサロン)では、10年にわたる新アフリカ展示の準備の過程と、展示に込めたメッセージをお話しします。

交通のご案内



- *国立民族学博物館(みんなく)は大阪千里の万博公園内にあります。
- *「みんなく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。
- 大阪モノレール/「万博記念公園駅」下車徒歩約15分(入場無料のイベントのみ参加される方は、自然文化園を通過する際、入場料が必要となります。ただし、常設展示に入場される方は、みんなくの観覧券をゲートにてご購入求めにすれば無料で通行できます。)
- 「公園東口駅」下車徒歩約15分(「公園東口駅」からは自然文化園を通過せずに来館できます。)
- バス/「近鉄バス」(阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分
- 【阪急バス】(万博記念公園駅経由千里中央行き) 阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
- 「自然文化園-日本庭園中央」下車、徒歩約5分
- タクシー/万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分
- 自動車/駐車施設が無い「みんなく」への車の乗り入れはできません。万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
- *「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。

